

## 発表者へのご案内

- 一般演題の講演時間は発表 5 分(2 例以下の症例報告は 4 分)、討論 2 分です。時間厳守をお願い致します。
- 発表形式はPCプレゼンテーションのみです。OSはWindows XP、プレゼンテーションソフトはPower Point 2007を使用します。下記の要領で発表データを当日ご準備下さい。ご自身持込のPCでのプレゼンテーションには対応できません。光学スライドやビデオも使用できません。スクリーンおよびプロジェクターは1台です。枚数制限はありませんが、時間内に発表が終了するようにご留意下さい。
- 発表データはPower Point 2003-2007、Windows版に対応しています。Macintoshで作成された方は、Windowsフォーマットに変換後、あらかじめWindows上での動作確認をお願いします。受付用PCには変換機能はございません。
- 発表データはメディア(USBメモリまたはCD-R)にてお持ち下さい。
- USBメモリはあらかじめお手持ちのウイルス対策ソフトがインストールされたPCでウイルス感染がないことをご確認下さい。(昨今、USBメモリを介したウイルスの感染被害が急増していますので、十分なお留意をお願いします。)
- CD-Rの場合にはdisk at onceで書き込み、ファイナライズした状態(データの追加がされない状態)でお持ち下さい。
- 動画を使用される場合には、事前に事務局までお知らせください。ご自身でプレゼンテーションソフト上での動作をご確認の上、リンクを保つために持ち込みメディア

内で動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式はWindows Media Playerで動作するファイル形式(WMV推奨)としてください。また念のためご自身のPCを持参ください。

- Windows標準ではない特殊と思われるプラグインやフォントの使用はご遠慮下さい。音声、効果音は会場のスピーカーに出力できません。
- ファイル名は、下記のように「演題番号 発表者氏名(姓)」というファイル名をつけて下さい。文字は全て英数字をご使用下さい。なお、演題番号はプログラムに記載されている番号です。
- 例)演題番号47発表者 山田太郎のファイルの場合 → 47YAMADA.ppt
- 発表セッションの開始60分前までに、『PCデータ受付』にて受付を済ませ、発表データの確認を行って下さい。なお、2日目最初のセッション(呼吸器 I、IVR)の演者の方は、前日のうちに受付および動作確認を行っていただきますようにご協力をお願いいたします。
- 当日、会場においてはデータの修正用PCは準備いたしません。修正される方は、各自で行って下さい。
- 口演時のPC操作は演者で行っていただきます。演台にマウス、モニターを用意いたします。
- 発表データは、学会終了後に事務局で責任を持って消去いたします。